

2014年春闘特集 I - 連合・須田孝総合労働局総合局長に聞く 2

賃上げが日本の経済を底支えする

連合は昨年12月3日、中央委員会を開き「2014春季生活闘争方針」を決定した。連合の春闘方針は定昇のほかに1%以上の賃上げ、中小は定昇込み9500円以上、非正規労働者は時給で30円の引上げが主な内容。要求が1万円の壁を超えるか、労組がこれを取り切れるかが注目点だといえよう。

好評連載	◆我が国の人事・労務管理のルーツを探る [8] 45
	三井家の奉公人の労働条件(5)
	榎木敬
	◆判例詳解 [147] リコー事件 52
	退職促すことが目的の出向命令は無効
	宝塚大学非常勤講師 清水弥生
	◆税務相談百例 [157] 60
	平成26年度税制改正大綱の概要
	税理士 松岡基子

ニュース	妥結額は2年ぶりに前年比増の76万1364円（厚生労働省・平成25年年末一時金妥結状況）／大学の就職内定率は76.6%で3年連続増（今春新卒者の就職状況調査（平成25年12月1日現在）がまとまる）／通勤手当は法改正されず（パートタイム労働法の改正案要綱が答申）／受動喫煙防止対策は努力義務に（労働安全衛生法改正案要綱が示される）／労働経済指標 28 <労働局 NEWS No.9 > 32
労務相談室	派遣法で義務付けられたマージン率／どのような方法で公開するのか 62
次号予告 64

※「全国ハローワーク探訪」は休載します。